

議会を観ての生の声

9月定例会の傍聴者数のべ41人、ライブ配信再生回数622回 録画配信再生回数94回(10/13時点)



おがた たいすけ
尾形 泰輔さん
(大林)

若い人が、魅力的なまちづくりを

役場の4階、とっても綺麗な議場で、眺めもいい所だ。

10月に町民数が3万6千人を超え、世界的企業の近隣地域への進出の影響で更なる発展が見込まれている町になっている。

当然これに関連した質疑応答も含まれた住民目線の具体的な内容が多い。傍聴人は私を含め8名、皆さん高齢者だ(コロナ禍でどこの議会でも傍聴者が激減しているようだ)。

最新機器で映像配信もこの時代当たり前に実施されている。

理想かもしれないが、若い人が町政に興味を持ち、傍聴し、選挙投票するという形になれば、良い意味での住民パワーとなり魅力的なまちづくりが可能ではないかと思った。



ふじい
藤井 えっこさん
(森)

答弁が具体的ではない。 もう少し追及してほしい

今回、初めて議会を傍聴しました。

感じたことは、議員さんからの意見や提案に対して、役場執行部からの答弁が、進捗状況、対策、いつまで等に関して具体的ではないということです。

その点については、もう少し追及した方がいいのではないかと感じました。議員さんや職員さん方も熱心に議論され、私もより良い町にする事は何か、考える機会になりました。

次回定例会は

12月5日(月)開催予定

(日程は変更になる場合があります)

日程 12月5日(月)~13日(火) (予定)

会場 庁舎 4階 議場

議会広報編集特別委員会

編集:(委員長)三宮 美香/(副委員長)豊瀬 和久

(委員)時松 智弘/田代 元気/大村 裕一郎

発行責任者:(議長)桐原 則雄

令和4年11月1日 第101号 発行/熊本県菊池郡大津町議会

編集/議会広報編集特別委員会 印刷/株式会社キャップ

〒869-1292 熊本県菊池郡大津町大津1233 ☎(096)293-8989

●●●●● 編集後記 ●●●●●

議会だよりに関する意見交換会でも「ポイントやクーポンなどの特典を付けてみては」というご意見がありました。

最近では、いろんなところでポイントを貯めることが多くなりましたが、4月から始まった熊本健康アプリ「もっと健康!げんき!アップくまもと」も、「歩く」など日々の健康づくり活動を行うことでポイントを獲得、貯まると特典が受けられるスマホアプリです。

私も、先月開催された上半期抽選会に応募してみました。

抽選の結果、なんとコンビニなどで使える3,000円相当のデジタルギフトに当選しました。

ぜひ、皆さまも気軽に楽しみながらポイントを貯めてみませんか。(豊瀬 和久)